

委員会報告(民生常任委員会)

令和6年度土岐市一般会計補正予算（第3号）所管部分

質疑 児童手当制度の拡充により、対象児童はどの位増えるのか。

答弁 高校生世代まで拡充されることなどにより2,500人程度の増加を見込んでいる。

質疑 新型コロナウイルスワクチン定期予防接種助成金について、1回当たりの自己負担額はどの位になるのか。

答弁 今年度は国からの助成金が交付される見込みであり、2,600円程度の自己負担を想定している。

質疑 ごみ袋無料配布事業について、宅配に係る経費がかなりかかるが、他の配布方法は検討されなかったのか。

答弁 支所や小売店での引換券による交換という考え方もあるが負担が大きく、確実に迅速に配布するため宅配とする。

質疑 濃南中学校グランドピアノ購入について、購入する経緯は。

答弁 昭和40年代に寄付いただいたピアノが経年劣化により不具合が生じているため購入する。

土岐市教育支援センターの設置及び管理に関する条例について

質疑 浅野教室から追加される機能は。

答弁 浅野教室では不登校の児童生徒を対象としていたが、教育支援センターでは、それに加え、児童生徒・保護者への発達相談、外国人児童生徒を含めた教育支援全般を実施する機能を有する。

質疑 センターを使用できる範囲に児童生徒・保護者以外も許可するとあるが、誰を想定しているのか。

答弁 センターに専門的知識を有する職員を配置し、教員に対する指導・支援や義務教育外の子どもたちへの支援も想定している。

岐阜県後期高齢者医療広域連合の処理する事務及び規約の変更について

質疑 資格確認書は、どのような場合に交付されるのか。

答弁 マイナ保険証を保有していない方に交付する。

質疑 マイナ保険証に対応できる医療機関はどの程度あるのか。

答弁 約9割の医療機関は既に対応できると聞いている。

討論 マイナ保険証による窓口トラブルや、業務の煩雑さなど問題があり、保険証を廃止すべきではないと考え、この規約の変更に反対する。



委員会報告（総務常任委員会）

令和6年度土岐市一般会計補正予算（第3号）所管部分

質疑 文化財保存活用拠点（仮称）整備事業の地方債補正を追加する要因は。

答弁 当初一般財源を予定していたが、交付税措置のある公共施設等適正管理推進事業債の借り入れが見込めることとなったため財源組替えをする。

質疑 民間路線バス肥田線の撤退に伴い、市民バスがその路線を踏襲するが、運行ダイヤ、停留所、運賃は、どのようになるのか。

答弁 急な撤退の申入れであったため、運賃は市民バスに合わせるが、運行ダイヤ、停留所は、市民の利便性を考慮し、踏襲する。

質疑 観光イベント助成事業の詳細は。

答弁 これまで下石、駄知、伝産会館、織部ヒルズにおいて、それぞれの日程で開催されていた秋の陶器祭の開催日を統一し、会場を周遊してもらう仕組み作りや一体感を出すための事業に対して支援をする。

令和6年度土岐市一般会計補正予算（第2号）

質疑 東濃5市高機能消防指令システム整備事業の増減理由について

答弁 整備事業の入札結果により、東濃5市共通部分については減額、各市個別整備部分については増額となり、トータルで減額となった。

防災行政無線同報系設備工事の請負契約について

質疑 一般競争入札での応札者は何社で、落札率は何パーセントであったか。

答弁 応札者は1社で、落札率は99.2パーセントである。

土岐市美濃陶磁歴史館解体工事の請負契約について

質疑 一般競争入札での応札者は何社で、落札率は何パーセントであったか。

答弁 応札者は1社で、落札率は97.8パーセントである。

焼却施設3号炉等整備工事の請負契約について

質疑 当該工事が随意契約となった理由は。

答弁 焼却施設本体の製造メーカーであり、装置自体がメーカー独自の構造であるため、技術的に他のメーカーでは対応が難しいため随意契約とした。

東濃5市消防指令センター高機能消防指令システム設置工事（個別分 土岐市）の請負契約について

質疑 5市の共同運用による土岐市分の設置工事の契約であるが、落札率は何パーセントか。

答弁 一般競争入札にかかる事務を瑞浪市に委任して実施し、システム設置工事全体の落札率は95.6パーセントである。

財産の取得について

質疑 一般競争入札での応札者は何社で、落札率は何パーセントであったか。

答弁 応札者は4社で、落札率は91.3パーセントである。